



## 目次

エクアドルとボリビアの情報交換(第三国研修).....	1
農民野外学校(ECA)の活動.....	2
水質の向上と土壌の分析.....	2
リリオ村で改善された読み書き(識字教育).....	3
コルタ市にあるリリオ村は、プロジェクトに積極的に参加して います。.....	3
『私は起業家』プログラムの実施.....	3
開発に取り組む各省庁.....	4
「私たちは前進します」(ボリビア第三国研修参加の村落代 表インタビュー).....	4

## エクアドルとボリビアの情報交換(第三国研修)

プロジェクトメンバーの14名が、ボリビア他民族国のチュキサカ県で実施されているJICAプロジェクト「カンビオ・ルラル(農村改革)」を訪問しました。

双方のプロジェクトのメンバーは、カンビオ・ルラルの対象村落を訪問し、テラス農地の造成や灌漑、アグロフォレストリー、乳牛、女性団体の活動など、プロジェクトで実施されている活動を見学しました。

両プロジェクトは今後も経験や成果の情報交換を続ける予定です。そして、カンビオ・ルラルのメンバーは、今年のうちチンボラソを訪問する予定です。



カンビオ・ルラルプロジェクト対象村落の訪問

### 農民野外学校 (ECAs) の活動

農民野外学校を指導する、小川慎司短期専門家がエクアドルに到着し、プロジェクトで実施できるよう、担当者に、その手法の指導を行いました。

そして、エクアドル人のマキシモ・オチョア氏が手伝い、県庁やカウンタート省庁（農牧省、環境省、保健省、教育省）の技術者や普及員に対し、集中研修を実施しました。

技術者と普及員は、ECAs の手法を用いて、モデル村落にて、開発戦略の優先課題に取り組んでいます。現在、グループを立ち上げ、習得技術の選定を行っています。



害虫を観察することの必要性を学ぶ村人

### 水質の向上と土壌の分析

プロジェクトの対象村落では、持続的開発のための様々な取り組みが行われています。

これまでに、JICAと県庁、参加省庁により、塩素水質浄化装置の設置や、学校の修繕、土壌分析などが実施されました。

対象9村落の921世帯を対象に、USD12.958米ドルで10基の塩素浄水器が設置されましたが、これにより生活用水が改善されることが期待されます。

また、8つの学校に修繕のための材料が渡されました。USD2.541,57米ドルで塗料や壁板、窓ガラス、屋根、柱、電線、電球などが提供されました。

対象村落における土壌分析は、USD 4.507.50米ドルで実施されました。この調査により、土壌の物理的・化学的状態が分かり、土壌保全や土壌改良のための助言を得ることができます。



塩素水質浄化装置の設置



土壌分析

## リリオ村で改善された読み書き（識字教育）

コルタ市にあるリリオ村は、プロジェクトに積極的に参加しています。

ホセ・チンボレマ村長は、生活の状況を改善するために、このプロジェクトに参加することに大変興味を持っています。

プロジェクトのおかげで、32人の村民が読み書きを学ぶことができ、「私もそこで学びましたが、卒業できて、今は身分証明書に自分で署名をすることができます」といいます。

「参加者の多数は女性ですが、他の村民もプロジェクトで、同じように学ぶことができれば良いと思います。」



Lirio 村

## 『私は起業家』プログラムの実施

20万人以上のチンボラソ県民が、貧困の状態にあります。公的および私的な機関がこれまでにプロジェクトや活動を行ってきましたが、大なり小なり解決にはいたっていません。

チンボラソではその克服への道のりが始まっていません。その中で、チンボラソ県庁は、起業家のプログラムを計画しています。これは、起業の研修プログラムです。

『私は起業家』は、最初のうちは MINKA SUMAK KAWSAY プロジェクトを支援する形で始められます。建設・果実や農作物の保存、応急処置、繊維加工など、各村落の決定に基づいたテーマを教授します。

研修計画は、より実践的なものを目指し、職業能力の理論に焦点を当て、特に優先する必要があるグループや識字教育を終えたばかりの人を優先的に対象とします。



## 開発に取り組む各省庁(カウンターパート)

プロジェクトは、カウンターパートである各省庁の協力により実施され、チンボラソの持続的総合農村開発のための活動に取り組んでいます。

カウンターパートの専門家は、プロジェクトの各分野に対し、技術的助言を与え、分野間の協力をしながら、ミニプロジェクトや農村開発マニュアルを策定します。

各省庁からカウンターパートとして働く技術者は、環境省のピクトル・ウゴ氏、教育省スペイン語事務所のマリー・アルベアル氏、教育省に言語教育事務所のビルヒリオ・ピラムンガ氏、農牧省のマイケル・ベルドン氏、そして保健省のヘルマニア・ピレマ氏とルス・ナランホ氏です。



研修所で ECAs ファシリテーター養成集中講義を受ける  
 各省庁のカウンターパート

## 「私たちは前進します」（ポリビア第三国研修参加の村落代表インタビュー）

コクタ市の女性団体代表のラモナ・チンボレマさんは、JICA が実施した、ポリビアの「カンビオ・ルラル」プロジェクトを訪問する、第三国研修に参加しました。

ポリビアの状況は、ここは大きく違い、大変貧しく、自然資源がなく、そして教育や農業が困難な状況です。

この経験により、「農耕やテラス造成、水の管理をもっと熱心に行うと思うようになりました。チンボラソはポリビアほどは、食料や学習に関する問題は大きくありません。ポリビアでは子供たちが2、3時間歩いて学校に通っています。」「ポリビアでは、乳牛をやっているところや、女性が手工芸をやっている場所に案内されました。私は JICA の協力で、農耕やテラス造成、灌漑、健康の向上、栄養改善、そして研修をやることを希望します。私はチンボラソがもっと前進することを希望しています。」と、彼女は述べました。



左から2番目、他の人たちはポリビア側女性団体メンバー

この広報誌(和訳版)は、2ヶ月ごとに、スペイン語とキチュア語で作成され、関係機関やモデル村落などに配布されている、プロジェクト広報誌「Minka Sumak Kawsay」を、和訳したものです。

### Proyecto Minka Sumak Kawsay

住所: Primera Constituyente y Carabobo esquina • 電話: 593 3 2961 516 • e-mail: proyectojica@chimborazo.gov.ec

日本語ホームページ: <http://www.jica.go.jp/project/ecuador/0800613/index.html>

スペイン語ホームページ: <http://www.jica.go.jp/project/ecuador/0800613/spanish/index.html>

キチュア語ホームページ: <http://www.jica.go.jp/project/ecuador/0800613/quechua/index.html>